

神戸は「新しいステージ」へ ～いま街がかわりつつある～



神戸市長

ひ さ も と き ぞ う

久元喜造

【プロフィール】

1954年(昭和29年)2月 神戸市兵庫区生まれ。
神戸市立川池小学校入学、小部小学校卒業、神戸市立山田中学校、
灘高等学校を経て、1976年3月 東京大学法学部卒業、4月旧自治省入省。
総務省自治行政局選挙部長、同自治行政局長などを歴任
2012年11月 1日 神戸市副市長
2013年11月20日 第16代 神戸市長

【著書】

ネット時代の地方自治／ひょうたん池物語／
持続可能な大都市経営～神戸市の挑戦～ **好評発売中**

神戸の輝かしい未来のために

妊娠→出産→子育て
切れ目のない
子育て支援に
取り組んでいます

【主な取組み】

- 特定不妊治療費助成の拡充
- こども医療費助成の拡充
- 多子世帯の保育料軽減
- 3歳未満児の保育料
最高額の引下げ
- 子どもの居場所づくりへの支援
- 児童生徒への通学費援助の拡充
- 地下鉄「U-15定期券」の発売、
海岸線中学生以下無料化社会実験

神戸市教育大綱を策定
教員が児童・生徒と向き合い、
安心して学べる環境づくりを
すすめています

【主な取組み】

- 防犯カメラの設置
(幼稚園、保育所、小学校、中学校など)
- 学校施設の改善
(全小学校・中学校への空調整備など)
- 総務・学習支援担当教員を
配置(小学校50名)
- 教頭業務補助スタッフの配置
- 教頭の処遇改善
- ICTを活用した多忙化対策

健康寿命延伸
誰もが元気に活躍する
「健康創造都市KOBE」
をすすめています

【主な取組み】

- 65歳の市民を対象とした
フレイル(老化予防)健診の実施
- ヘルスケアポイントを活用した
特定健診の受診勧奨など
- 「歯科口腔保健推進条例」・
「がん対策推進条例」の推進
- 「(仮称)認知症の人にやさしい
まちづくり条例」の制定検討
- 救急安心センター(#7119)の設置
- 市民医療の充実

Higashinada

東灘区がかわりつつあります



「御影公会堂」をリニューアルしました

御影公会堂は、昭和8年に建設されて以降、市民に親しまれ、歴史的・文化的な価値の高い建築物です。平成28年度に耐震改修等の工事を行い、平成29年4月10日より

リニューアルオープンしました。御影郷土資料室・嘉納治五郎記念コーナーを設置しています。オムライスで有名な老舗食堂も健在です。



六甲アイランドのにぎわいづくり

海上文化都市である六甲アイランドは、まちびらき30周年を迎えます。住環境整備のほかリバーモールのライトアップなど、にぎわいづくりにも取り組んでいます。



区役所窓口をより便利に

これまで別々の窓口で行ってきた複数の手続きを1つの窓口で取り扱う、「総合窓口」を市内で初めて東灘区役所に開設しました。住民満足度の高い行政サービスの提供に取り組んでいます。



阪神本線住吉・芦屋間連続立体交差事業をすすめています

住吉駅の東側から芦屋市境までの約4kmで、11箇所の踏切解消と33箇所の交差道路の改良によって、交通渋滞の緩和、列車運行の安全性向上、南北分断の解消をはかります。平成34年度の完成を目指しています。

